

委員会構成・定例会の概要

議会運営委員会（6人）

委員長 葛谷寛徳

副委員長 水上雅廣

委員 高原邦子

籠山恵美子

徳島純次

井端浩二

広報広聴特別委員会（7人）

委員長 住田清美

副委員長 小笠原美保子

委員 徳島純次

井端浩二

上ヶ吹豊孝

谷口敬信

水上雅廣

議員定数等特別委員会（7人）

委員長 井端浩二

副委員長 野村勝憲

委員 葛谷寛徳

籠山恵美子

徳島純次

上ヶ吹豊孝

水上雅廣

新型コロナウイルス感染症 対策特別委員会（全員）

委員長 高原邦子

副委員長 水上雅廣

政治倫理審査会（8人）

会長 籠山恵美子

副会長 高原邦子

前川文博

徳島純次

澤史朗

上ヶ吹豊孝

谷口敬信

小笠原美保子

古川国府給食センター 利用組合議会議員（4人）

籠山恵美子

住田清美

谷口敬信

小笠原美保子

議会選出監査委員

前川文博

令和3年 第1回定例会（会期 2月26日～3月19日）

3月定例会

22日間の会期で開催

本定例会において、専決予算の承認3件と人事議案4件、条例関係21件、指定管理者の指定15件、補正予算や新年度予算など合計76案件について承認、可決しました。

提出議案の概要

◆専決予算の承認 3件

●一般会計補正予算

（専決第4号）1月4日専決

ふるさと納税寄附金の増額に伴い8億5000万円の増額予算の承認。

（専決第5号）1月12日専決

除雪費等の不足見込に伴う増額で3億600万円の増額予算の承認。

（専決第6号）2月5日専決

新型コロナウイルスのワクチン接種費用追加及び経済対策等に伴い1億8486万円の増額予算の承認。

補正後の予算額は242億8670万円。

◆人事案件 4件

●人権擁護委員候補者の推薦

（2名）

岐下 喜美子（古川町）

水邊 順子（神岡町）

●飛騨市教育委員会教育長の任命
命同意（令和6年3月31日までの3年間）
沖畑 康子

●飛騨市教育委員会委員の任命
同意（令和7年3月31日までの4年間）
向川原 真郷

◆条例関係 21件

●飛騨市公契約条例

公契約に関わる者が一体的な取組を行うことにより、地域経済の循環と活性化を促すための制定。

●飛騨市行政手続における押印見直しに伴う関係条例の整理に関する条例
押印手続の見直し。

（改正の対象…固定資産評価審査委員会条例、職員の服務の宣誓に関する条例、火入

れに関する条例、林道維持管理条例、市営住宅駐車場管理条例）

●飛騨市積立基金条例の一部改正

●飛騨市私立大学設置応援基金ほか基金の設置。

●飛騨市国民健康保険条例の一部改正
国民健康保険法施行令の改正による。

●飛騨市不妊治療費助成金条例の一部改正
助成対象の見直し（事実上婚姻関係にある者及び婚約者も対象とする）

●飛騨市不育症治療費助成金条例の一部改正
助成対象の見直し（法律上の婚姻の有無を問わず対象とする）

●飛騨市福祉医療費助成に関する条例の一部改正
保険医療機関等での電子資格確認の運用開始による（個人番号カードによるオンライン資格確認が令和3年3月から運用開始）

●飛騨市国民健康保険病院事業及び飛騨市国民健康保険直営

診療所の使用料並びに手数料
条例の一部改正

こどものころクリニック
に係る手数料の科目を新たに
設け、保険外の対応を保険診
療から一般会計に移行。

● 飛騨市介護保険条例の一部改正

第8期介護保険計画策定及
び介護保険法施行規則の改正
による。

● 飛騨市指定地域密着型サービ
スの事業の人員、設備及び運
営に関する基準を定める条例
の一部改正

● 飛騨市指定地域密着型介護予
防サービスの事業の人員、設
備及び運営並びに指定地域密
着型介護予防サービスに係る
介護予防のための効果的な支
援の方法に関する基準を定め
る条例の一部改正

● 飛騨市指定居宅介護支援等の事
業の人員及び運営等に関する基
準を定める条例の一部改正

● 飛騨市指定介護予防支援等の
事業の人員及び運営並びに指
定介護予防支援等に係る介護
予防のための効果的な支援の
方法に関する基準を定める条
例の一部改正

以上4件、基準の改正によ
る(上位法の改正)

● 飛騨市スポーツ施設条例の一
部改正

スポーツ施設の休場日を
変更(古川トレニングセン
ター、桜ヶ丘体育館などを無
休とする)

● 飛騨市使用料徴収条例の一部
改正

稲越運動広場の用途変更、
使用料の改正。

● 飛騨市火災予防条例の一部改正

対象火気設備等の位置、構
造及び管理並びに対象火気器
具等の取扱いに関する条例の
制定に関する基準を定める省
令の改正による。

● 飛騨市地域産業振興施設条例
の一部改正

道の駅アルプ飛騨古川内に
建設予定の上町農産物直売施
設を産業振興施設として位置
付ける。

● 飛騨市土地改良事業分担金徴
収条例の一部改正

● 飛騨市林道事業分担金徴収条
例の一部改正

● 飛騨市農林業用施設災害復旧事
業分担金徴収条例の一部改正
以上3件、分担金徴収率等
の改定(負担率を軽減)

● 飛騨市都市公園条例の一部改正
気多公園の面積変更及びア

ルプ飛騨古川公園の廃止。

◆ 指定管理者の指定 15件

今回の指定期間は、全施設、
4月1日から令和8年3月31日
までの5年間で、指定管理者は
次のとおり。

● 宮川振興事務所(企画部)

● 種蔵山里の暮らし体験施設
たねまぐひとの会

代表 掛川 晋 司

● 市民福祉部 (宮川町種蔵)

● 河合健康増進施設
(ゆうわくはうす)

● 教育委員会

● かわいスキー場

● 商工観光部

● 古川ふれあい広場施設

● なかんじよ川関連

● 河合森林総合利用施設

● アスク山王

● やまびこ学園

● まながサミットハウス、宮川

温泉おんりく湯、アゴラ広場、

カフェテリア白木ヶ峰

● ふるさと山荘ナチュールみやがわ

以上9件

株式会社飛騨ゆい

代表取締役社長 中 畑 広 一

(河合町角川)



株式会社飛騨ゆいが指定管理者のアスク山王

農 林 部

● 奥飛騨山之村牧場

山之村牧場株式会社

代表取締役 下 梶 勝 彦

● 商工観光部

● 数河グラウンド

数河高原観光協会

会長 池 田 政 則

● 山之村キャンプ場 (古川町数河)

山之村観光株式会社

代表取締役 小 萱 俊 一

● 流葉交流広場、流葉自然休養園 (神岡町森茂)

流葉観光開発協同組合

代表理事 大 岩 博 和

● かわい歴史の里いなか工芸館 (神岡町西)

河合町手漉き和紙組合

組合長 柏 木 昭 人
(河合町角川)

◆ その他 2件

● 裁判の和解について

平成29年12月14日議決第97
号で議決の訴え、飛騨市ク
リーンセンター火災事故につ
いて和解に関する議決(解決
金6400万円)

● 飛騨市議会会議規則の一部改正

請願書の押印や欠席の届出
などについて改正(議会運営
委員会発議による上程)

◆ 補正予算 12件

● 一般会計補正予算(第9号)

人件費及び事業費の精算
等により、8331万円の
減額。補正後の予算額は
242億339万円。

● 一般会計補正予算(第10号)

プレミアム食券発行事業
や住宅リフォーム補助事業な
ど5事業の繰越を追加。《追加
上程》

● 国民健康保険特別会計補正予
算(第4号)

事業勘定
3130万円の増額。補正
後の予算額は26億9589万
円。

直営診療施設勘定
3840万円の減額。補正

後の予算額は2億1320万円。

● 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

保険基盤安定繰入金の精算等により、20万円の減額。補正後の予算額は4億2329万円。

● 介護保険特別会計補正予算(第3号)

保険勘定
国県、支払基金の精算等により、7177万円の減額。補正後の予算額は33億4561万円。

● 公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

事業費精算等により、2179万円の減額。補正後の予算額は10億2520万円。

● 特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

事業費精算等により、215万円の減額。補正後の予算額は1億7885万円。

● 下水道汚泥処理事業特別会計補正予算(第1号)

事業量確定により、972万円の減額。補正後の予算額は1億5127万円。

● 駐車場事業特別会計補正予算(第1号)

除雪費の精算等により、260万円の増額。補正後の予算額は730万円。

● 情報施設特別会計補正予算(第2号)

事業費精算等により、205万円の増額。補正後の予算額は9722万円。

● 給食費特別会計補正予算(第2号)

学校休業に係る精算により、41万円の増額。補正後の予算額は3415万円。

● 国民健康保険病院事業会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルス対策に係る精算等により、市民病院事業収益4120万円の減額。市民病院資本的収入2000万円の増額。

◆ 令和3年度当初予算 14件
当初予算額合計

301億5120万円

● 一般会計予算

186億円

● 国民健康保険特別会計

事業勘定

26億2700万円

直営診療施設勘定

2億540万円

● 後期高齢者医療特別会計

4億1720万円

● 介護保険特別会計

33億5560万円

● 公共下水道事業特別会計

10億7300万円

● 特定環境保全公共下水道事業特別会計

1億7700万円

● 農村下水道事業特別会計

3億2800万円

● 個別排水処理施設事業特別会計

1460万円

● 下水道汚泥処理事業特別会計

1億6400万円

● 駐車場事業特別会計

380万円

● 情報施設特別会計

2億8550万円

● 給食費特別会計

3490万円

特別会計 合計(11件)

86億8600万円

● 水道事業会計

8億7218万円

● 国民健康保険病院事業会計

19億9301万円

企業会計 合計(2件)

28億6520万円

◆ 令和3年度補正予算 1件

● 一般会計補正予算

新型コロナウイルス対策

(第1号)

関連で、2億1999万円の増額。補正後の予算額は

188億1999万円。《追加上程・当初同時補正予算》

予算特別委員会Q&A

3月補正

総務部

Q 市民税増額の要因は。

A 12月に退職所得分がほぼつかめたので今回増額補正した。

Q 法人税割の増額要因は。

A 下半期決算に見込み以上の実績があったことによる。

Q 予備費を増額する理由は。

A 財源調整及び除雪関連経費に対応するため。

企画部

Q 賃貸住宅家賃補助金減額の理由は。

A 転出や新居を構える方が多かったことによる。

市民福祉部

Q 入学入園準備支援金減額の理由は。

A 令和2年度入園入学された方の99・6%の申請だった。

Q 園児の減少が見込まれる中、私立保育園の運営への影響は。

A 今後のシミュレーションを行っている。それをもとに各園と話をしていく。

Q 国・県費だけの対応が難しくなった場合の対応は。

A 民営化した経緯もあり、そうであれば私立への応援も検討する。

Q 保育士の確保など今後の対応は。

A 推計では10年後3割減の見込み。未満児等増加も考えられる中、来年度は支援員の育成含め保育士確保対策を展開する予定。

Q コロナ関連でコールセンターのオペレーター数は。

A 最大8名。4月中は2名体制の予定。

Q コロナ禍でのがん検診・基本健診の見直しは。

A ガイドラインで、がん検診は隔年でよいものもある。基本健診は従来どおり進める。

環境水道部

Q 循環型社会形成推進交付金減額の理由は。

A 合併浄化槽設置に対する補助金で、設置見込み数が4基から1基となったため。

Q 清流の国ぎふ推進交付金減額の理由は。